

　　歌謡曲　「白鷺の城」

一、花の霞を翼にだいて　野に舞いおりた不死鳥か

　　　ここに夢あり　播州平野　はるか見晴らす白鷺の城

　　　　五畳の城楼　晩霞を挿む

瓦紋時に見る　桐花を刻むを

二、風は巷のにごりをけして　いろはの門を吹き上げる

　　　八重に七重にめぐらす壁を　いかで隠さん白鷺の城

三、水は青葉の茂みを流れ　揚げ羽の蝶の影を追う

　　　ここに詩あり盃あげて　涙浮かばん白鷺の城

構成吟「姫路城下の歴史とロマン」　（脚本・ナレーター　宮野摂笙）

　　　　プログラム　　

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 吟　　　題 | 作　者 | 吟　士 | 立　方 |
| １ | 和歌「桜さく山の色とり」 | 赤松貞則 | 小林摂鶴 |  |
| ２ | 姫路城を詠ず | 吉田松陰 | 太田理摂 |  |
| ３ | 本能寺 | 頼　山陽 | 田辺摂顕  森　摂悠 | 井上鯉心 |
| ４ | 稀代の軍師黒田官兵衛 | 笹野摂琇 | 中川摂昇 |  |
| ５ | 名槍日本号 | 松口月城 | 田中摂洋 | 青木鯉緑川 |
| ６ | 宮本武蔵 | 大井翠丘 | 金川摂友  有田摂邦 | 正木鞭撻 |
| ７ | 連歌「初秋の」 | 忠刻・千姫 | 小林摂鶯 |  |
| ８ | 播を発して仁寿山黌諸生に示す | 頼　山陽 | 朝田摂洋 |  |
| ９ | 辞世「甲斐なくも」 | 河合寸翁 | 白井摂正 |  |
| 10 | 平野國臣 | 松口月城 | 小林摂慶  山田摂紫 |  |
| 11 | 辞世「ますらおの」ほか | 姫路藩志士 | 瀧　摂佳 |  |
| 12 | 白鷺の城 | 頼　山陽 | 全　員  会場全員 | 濱野鯉正  北詰鯉真沙  青木鯉緑川 |